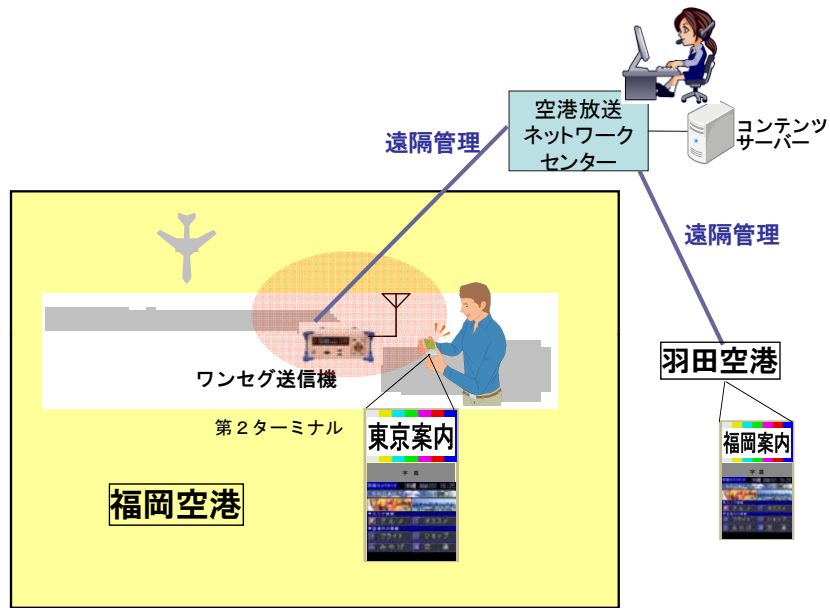


実施内容

エリアワンセグによる空港放送ネットワークシステムを構築し、地域の情報コンテンツを提供する。観光客等の行動、消費の拡大に寄与させるなど、空港等交通拠点を核とした通信放送融合による新しいサービスの創出及び地域の活性化を狙う。サービス内容及び事業モデルの定義・検証を行う。

利用周波数: 福岡空港; UHF15ch (485.142857MHz)
 [羽田空港; UHF32ch (587.142857MHz)]



期待される効果

空港放送ネットワーク(複数空港との連携)により到着地の情報を各個人がワンセグ端末で受信可能(①~④)となることで、人々の効率的な目的地への移動と移動範囲の拡大につながるサービスモデルを計画中、実証実験で検証予定。旅行客の増大、消費行動を喚起により地域の経済活性化を目指す。

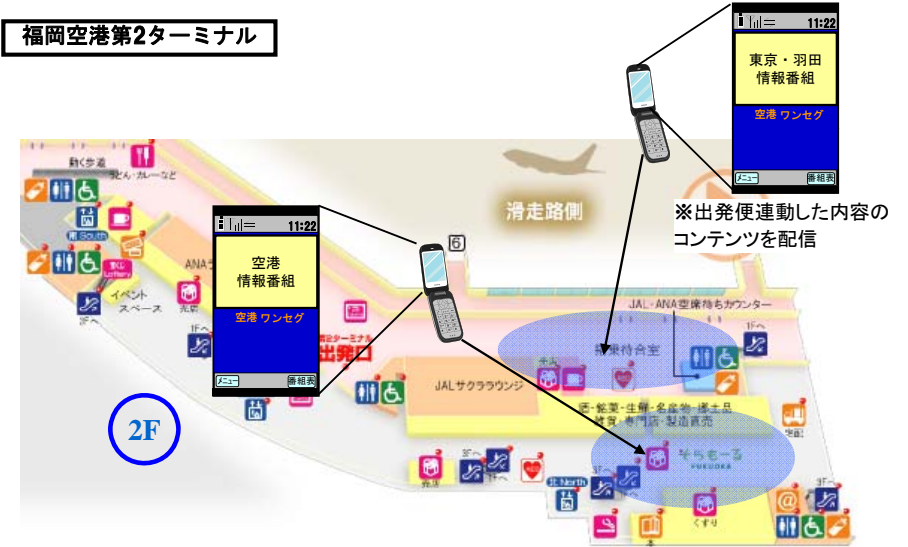
- ①個人向けフライトインフォメーションの配信
- ②鉄道、バス、タクシーの乗り換え・行き先路線案内
- ③到着地の観光・都市のイベント情報の配信
- ④空港・観光圏・都市部の物販・飲食案内

ワンセグ技術を用いた情報配信サービスの開発・実証実験を、福岡空港及び羽田空港第2ターミナルにて実施します。

アンケートデモ期間: 3月1日~3月5日 13:00~17:00

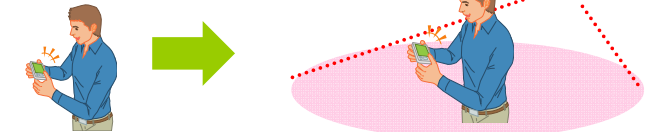
試験電波は時間により、停止、あるいは電波送信出力の増減を行います。

福岡空港第2ターミナル



例えば、現状のワンセグチャンネルでは・・・

サービスエリアに入ると・・・



リモコン番号	UHF ch	放送局
1	31	九州朝日放送
2	22	NHK(教育)
3	28	NHK(総合)
4	30	RKB毎日放送
5	32	福岡放送
6	-	-
7	26	TVQ九州放送
8	34	テレビ西日本
9	-	-
10	-	-
11	-	-
12	-	-

リモコン番号	UHF ch	放送局
1	31	九州朝日放送
2	22	NHK(教育)
3	28	NHK(総合)
4	30	RKB毎日放送
5	32	福岡放送
6	-	-
7	26	TVQ九州放送
8	34	テレビ西日本
9	-	-
10	-	-
11	15	空港ワンセグ
12	-	-